

# 発言通告書（総括表）

平成30年第1回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	嶋崎議員 (自民)	<p>○平成30年度予算の編成について</p> <p>○オリンピック・パラリンピック開催における区の取組について</p> <p>○観光施策について</p> <p>○海外との姉妹提携について</p> <p>○神田地域のまちづくりについて</p> <p>○国民健康保険制度について</p>	<p>○平成30年度予算の特徴について</p> <p>○平成29年度予算に対する附帯決議の反映について</p> <p>○今後の財政運営の方針について</p> <p>○大会まで2年余りと迫った現在の進捗状況について</p> <p>○大会に向け、今後どのように取り組んでいくのか</p> <p>○恵まれた観光資源を活用した観光振興について</p> <p>○区内外の人々と観光客の交流促進と地域文化の維持発展について</p> <p>○今後の観光協会のあり方と区との役割分担について</p> <p>○海外との姉妹提携に向けた今後の取り組みについて</p> <p>○神田地域の現状とまちづくりの動向及び区のビジョンについて</p> <p>○地域の議論を踏まえながら、現実に即した地域まちづくりの推進が必要ではないか</p> <p>○今後の国民健康保険制度に関する課題とその対応について区長の見解を問う</p>	区長及び関係理事者
2	林議員 (千代田)	<p>○標準的な区政をおこなうために必要とされる予算とは</p> <p>○行政評価と平成30年度予算編成</p> <p>○園庭のある就学前の幼児教育・保育</p> <p>○区長の政治団体について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中期財政計画の義務的経費と投資的経費</li> <li>・都区財政調整の標準事業規模との比較</li> <li>・これまでの行政評価（外部評価）の成果と課題</li> <li>・「平成28・29年度施策評価の実施報告書」と予算</li> <li>・議会審議（附帯決議等）の対応</li> <li>・保育園の役割と今後の課題</li> <li>・幼稚園における一時預かり事業</li> </ul>	区長、教育長並びに関係理事者

# 発言通告書（総括表）

平成30年第1回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
3	木村議員 (共産)	(1) 暮らし・福祉  (2) 街路樹をいかした まちづくりについて  (3) 区営四番町アパートの建 替え問題について	<p>○生活保護の削減が打ち出された。所得が最も少ない10%の層の所得が低下したから、生活扶助基準も引き下げるといふ、削減理由に道理はない。区長の認識を問う。 生活保護の見直しにより、少なくない区の事業も影響をうける。それは就学援助など何事業に及ぶか。またスティグマを取りのぞくための適切な措置を。</p> <p>○国保料の引き下げを願う区民の声に応え、国や都の財政支援と法定外繰入れの継続を</p> <p>○環境・都市景観・防災等街路樹の機能を十分に活かしたまちづくりにむけ（仮称）街路樹ガイドラインの作成を</p> <p>○造園技術職の採用を</p> <p>○行政計画の不透明な変遷は、税金のムダ使いを引き起こし、強引なすすめかたが住民の行政不信を招いている。 不透明さのひとつが日本テレビとの交渉経過である。同社の所有する土地を区は仮園舎用地として無償で借りているが、日テレとの交渉内容、双方の交渉者等について問う。</p>	区長、 関係理事者
4	寺沢議員 (紡民)	千代田区の未来と予算編成に ついて  障がい者（児）等の支援につ いて  学校現場の働き方の改善は図 られたのか  新自殺総合対策大綱について	<p>①国、東京都からの影響 ②まちづくりの開発に際して複数の専門家による区民向け学習会が必要ではないか</p> <p>①フレイル、認知症、障がい者、発達障がい児など乳児から高齢者までがつどえる支援策 ②幼稚園、通常学級に軽度を含む発達障がい児が在籍する。発達障がいを理解するための研修を全教職員に行ってはいかがか</p> <p>教員、管理職の仕事量削減について</p> <p>区の自殺対策の強化、支援、推進への取り組みについて</p>	区長、教育長 及 び 関係理事者
5	大串議員 (公明)	1) 東京2020オリンピック・ パラリンピック大会開催 にあたって	<p>① 区として何をレガシーとして残すのか。またそのための取り組みは。 ② スポーツマンシップとは、一言でいえば「尊重する」(Respect)ことであり、ゲームの相手を尊重すること、ルールを尊重することそして審判を尊重することである。今こ</p>	区長 および 関係理事者

# 発言通告書（総括表）

平成30年第1回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
5	大串議員 (公明)	2) 国民健康保険について	<p>そ、このスポーツマンシップの考え方を学び普及啓発すべき。</p> <p>③ オリンピック・パラリンピック教育について。</p> <p>① 国民健康保険は、何よりも社会保障としての国民皆保険体制を維持するために必要である。そして、誰もが必要な医療を受けることを可能とし住民の健康を支えている。そこで、改めて、国民健康保険の果たしている役割を問う。</p> <p>② 都と区の保険者としての役割分担は。</p> <p>③ 区の一般会計からの法定外繰り入れについて 制度が変わる平成30年度においても区として法定外繰り入れを行うとしたことは評価できる。国保の役割を考えると今後も当分の間継続すべきと考える。そこで、法定外繰り入れに関して区の考え方を問う。</p>	区 および 関係理事者  長